# 南多摩高次脳機能障害支援センター

Tokyo South-Tama Community Based Higher Brain Dysfunctions Center

### 平成29年度実績報告



永生会では平成25年度より東京都高次脳機能障害支援普及事業「専門的リハビリテーションの充実」事業を受託し、活動している。 本事業の目的は「高次脳機能障害者のリハビリテーションの質の向上と関係機関等の連携を進め、地域で高次脳機能障害の特性に対応した 切れ目のないリハビリを提供できる体制の充実を図る」ことである。今回は平成29年度の取り組みについて報告する。

# 相談事業 電話、面談による相談支援を実施。

総相談件数は329件(間接相談260件)であった。 主な相談機関はハローワーク、相談支援事業所、障害者職業 センター、居宅介護支援事業所であり、全体の1/3にあたる。

### 【相談元機関数】

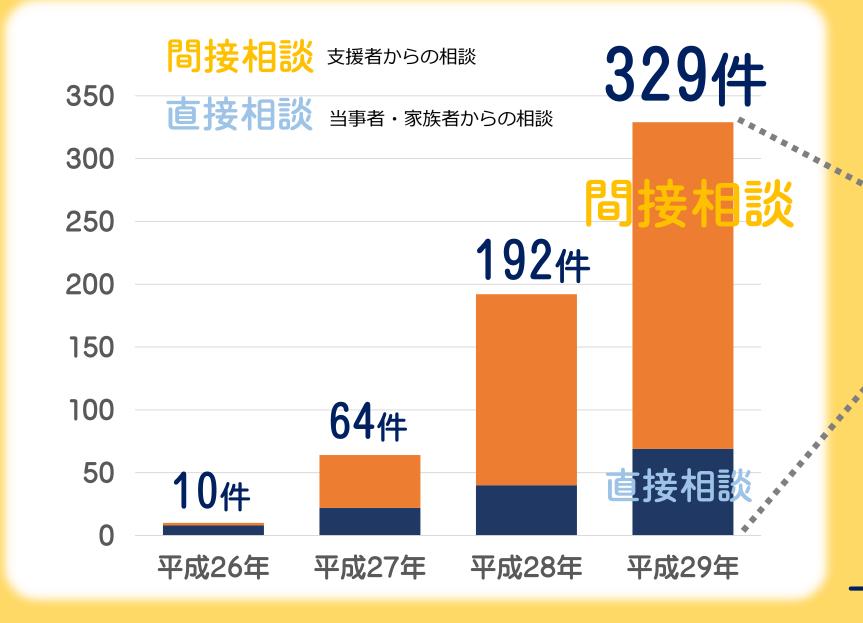
平成27年度 29機関

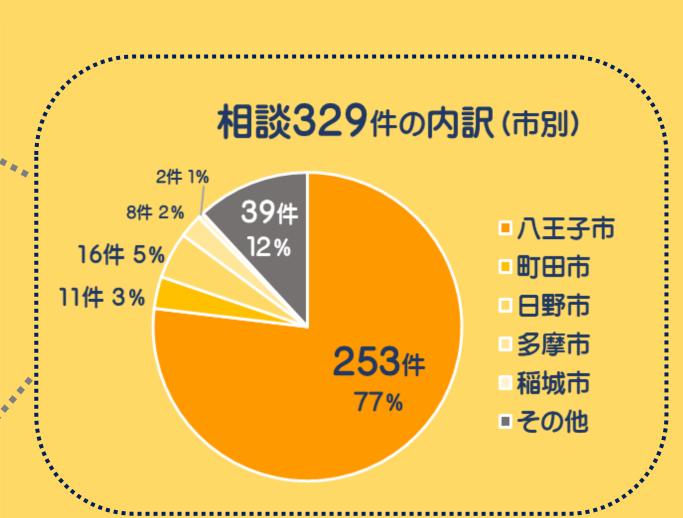
平成28年度

47機関

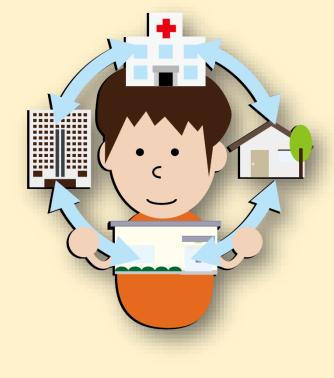
63機関

平成29年度





→八王子市からの相談が7割以上



## 連絡会

### ◆協力施設連絡会 (全11回 場所: 天本病院)

参加施設:北原国際病院、永生病院(八王子)

多摩丘陵病院(町田)、天本病院(多摩)

ひかり療育園(町田)、マルシェいなぎ(稲城)

多摩市社会福祉協議会(多摩)

日野市高次脳機能障害者

支援センター・つくし(日野) New

### ◆南多摩圏域連絡会

日 付:平成29年9月6日(水)

参加者:24名

### ◆地域連絡会

第5回『高次脳機能障害でつながる医療と福祉in町田』 日 付:平成29年2月16日(金) 参加者:56名

◆失語症支援者連絡会準備委員会 全4回



New 新規参加

協力施設連絡会

### ◆症例検討会

頻 度:月1回開催

(協力施設連絡会と同時開催)

場 所:天本病院

参加者:183名



症例検討会

### ◆支援者向けワークショップ New

『やる気を引き出す動機づけ面接

~脳損傷・高次脳機能障害領域編~』

: 平成29年10月7日(土)、8日(日) :村田千里氏(済生会中央病院)

参加者 :8名





# 亲厅扶見事業 New business

直に伝わる当事者のカア

# No Problem in南多摩 New



当事者講演





### ●当事者を主体としたイベント

平成29年11月19日(日)北野市民センター ホールにて第1回No Problem(脳損傷)in南多摩 を実施し、151名の方にご参加いただきま した。歌唱、バンド演奏、朗読の演目発表 の他、開会・閉会あいさつ、司会進行、照

### ●当事者講演・基調講演

当日は当事者2名の方にご自身の体験につ いてお話いただき、また基調講演として 関啓子先生をお招きしました。

### ●作品展示

当事者の人が作成した絵手紙や絵画作品、 写真等の作品を展示しました。

# はちおうじ高次脳機能障害者家族会

# 「はっちゃん」立ち上げ支援



立ち上げ総会・特別講演会

平成29年5月17日(日)、立ち上げ総会と特 別講演会を北野市民センターホールにて 行いました。特別講師には慈恵医大第三 病院の渡邉修先生をお招きし、157名の方 にご参加いただきました。



2か月に1回のペースで実施し、今年度は 計3回、全部で113名 (のべ人数) の方にご 参加いただきました。第1回は情報交換会、 第2回は体験談、第3回は勉強会をメイン に活発な意見交換の場となっています。 正会員:26家族、賛助会員:36名



第3回定例会にて、「障害者手帳のメリッ ト・デメリット」をテーマに勉強会を行 いました。八王子市障害者福祉課の職員 の方にご講義いただいた後、グループに 分かれて情報交換を行いました。

相談件数は昨年度(平成28年度)の192件に比べて増加している。今年度は日野市に相談窓口が開設され、来年度は八王子市にも新たに相談窓口が開 設される予定である。これによって南多摩5市すべてに相談窓口が設置されることになる。よって当センターでは5市の支援機関との連携の他、専門 職向けの研修会や5市合同の家族交流、当事者発表の場づくりに力を入れていきたい。



## 南多摩高次脳機能障害支援センター